



広島東洋カープ

チーム編成分析

開幕前に懸念された投手陣だったが若手が余りあるほどの健闘破壊力十分の打線と経験を積んだ投手陣で黄金時代の到来か!?

2連覇で黄金時代到来か

圧倒的な強さで勝ち星を重ね、セ・リーグ連覇が濃厚な広島。主力の投手、野手ともに20代の選手が多く、チーム全体に脂がのり切っている。

黒田博樹が引退し、不安視する声もあった投手陣は、チーム防御率リーグ3位。中村祐太といった若い力の台頭もあり、先発ローテに苦勞することはなかった。今村猛、ジャクソン、一岡竜司、中崎翔太が中心となったリリーフ陣は安心して見ていられた。

打線はリーグトップの打率、本塁打、得点と圧倒的な破壊力を誇る。守備力、選手層の厚さに加え、若手とベテランのバランスもとれており、セ・リーグの他球団がよほどがんばらないとしばらくは広島が天下が続くそう。

期待以上の結果を残した若手

若手投手陣は岡田明文と数田和樹が2ケタ勝利。昨年から2人で20勝近くも上積みした。九里亜蓮も先発とリリーフで起用され、100回以上を投げた。黒田引退の穴を埋めることが最重要課題だったが、期待された若手が期待以上の結果を残したと言える。

ドラフト1位ルーキーの加藤拓也は、プロ初登板初先発で快投を見せたが、シーズンのほとんどを2軍で過ごした。

野手陣では、西川龍馬が大きく成績を伸ばした。来年はレギュラーの座を確保したい。2軍では高卒ルーキーの坂倉将吾が打率3割以上を残し、非凡な打撃センスを發揮した。あとは、堂林翔太がもう一度輝きを取り戻せば、選手層はさらに厚みを増す。

年齢・ポジションによるチーム構成

年齢	投手		捕手	内野手		外野手	
	右投	左投	右打	右打	左打	右打	左打
~20	(19)長井良太 (20)アノウラ	(20)高橋昂也	(20・左打)坂倉将吾				
21		高橋樹也 壺江敦哉		青木陸			
22	藤井皓哉		多田大輔	木村聡司◇	栗原樹		
23	中村祐太	床田寛樹					
24	加藤拓也 辻空			美間優樹	西川龍馬	鈴木誠也 高橋大樹	
25	岡田明文	戸田隆矢	船越涼太 松浦耕大◇	メヒア			野間峻祥
26	中崎翔太 横山弘樹	数田和樹	磯村嘉孝	パティスタ			
27	一岡竜司 瀬良大地	今村猛 九里亜蓮	飯田哲矢 オスカル	中村亘佑	堂林翔太	庄司隼人	
28	中田廉			菊池涼介	上本崇司◎		
29	野村祐輔 ヘーゲンズ	佐藤祥万 中村恭平				安部友裕 田中広輔	土生翔平 丸佳浩
30	福井優也		會澤翼			下水流昂	
31	今井啓介 ジャクソン	小野淳平 フレイシア					
32							(左投)岩本貴裕
33			白濱裕太	小窪哲也	ペーニャ◎		松山竜平
34		ジョンソン					
35~	(38)永川勝浩	(38)江草仁貴	(39)石原慶幸	(38)エルドレッド (41)新井貴浩☆	莞英心	(36)赤松真人	(35・左投)天谷宗一郎

◎=両打、☆=一塁手、ア=アンダースロー、サ=サイドスロー、下線=2016年ドラフト選手、◇=育成選手、太字=外国人選手。
年齢は2018年の満年齢としています。(情報は2017年9月11日現在)